

平成 30 年 8 月 29 日
株式会社 鹿児島銀行

「かごしまバリューアップファンド」の共同設立及び出資のお知らせ

鹿児島銀行（頭取 上村基宏）は、鹿児島ディベロップメント株式会社（代表取締役 本村悟）と共同で「かごしまバリューアップファンド」を設立し、出資することになりましたので下記のとおりお知らせします。

記

名称	かごしまバリューアップ投資事業有限責任組合（ファンド）
ファンド総額	25 億円
契約締結日	平成 30 年 8 月 29 日（水）
運用期間	15 年
払込方式	キャピタルコール方式（要求払込型）
投資形態	株式取得、社債引受、新株予約権付社債引受
運営会社	鹿児島ディベロップメント株式会社
投資目的及び対象	<ul style="list-style-type: none">投資先の長期的な成長にコミットする長期投資の重要性を掲げ、事業の創生期からサポートするほか、成長期・安定期にある投資先の更なるバリューアップに資する資金提供を通じて国内外での取り組みを推進する。また E S G の観点による投資アプローチ、自然災害発生などに備えた B C P への取り組みに資する資金提供を行うことで、持続的な地域経済の活性化に貢献することを目的とする。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

鹿児島銀行 地域支援部 ソリューショングループ
TEL : 099-239-9720（ダイヤルイン）

ご参考：ファンドの投資スキーム

■地域活性化

- ・経済合理性だけではなく、地域経済や雇用に配慮しながら、鹿児島（地場）を中心とした企業・研究者の成長にコミットした、スピーディーな投資が可能となります。
- ・積極的な金融仲介機能を発揮することで新産業の創出を実現し、地域産業・企業との連携による地域経済・マーケットの創造を行うことが可能となります。

■有望な技術シーズの事業化支援

- ・大学などの研究者・研究機関、ベンチャー企業において研究・技術シーズを事業化するには、多大な労力（ヒト・モノ・カネ）と長い時間が必要となります。
- ・本ファンドは有望な技術シーズの支援・育成を行い、事業化を企図するものです。

